

バックランプセット取付要領書

適応車種 FJクルーザー 10+

JAOS BACK LAMP SET Installation Instructions




Vehicle Application
FJ CRUISER 10+

このたびはJAOS「バックランプセット」をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書は「バックランプセット」を取り付ける場合の要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。


取付参考時間 INSTALLATION TIME		約1.0時間 1.0-hours	必要工具 TOOL	プラスドライバー オフセットレンチ ニッパー はさみ カッター ビニールテープ 接着材
作業難度 SKILL LEVEL	① パーツ交換/取付 Easy ② 車体加工あり Moderately Easy ③ 専門知識が必要 Moderately Difficult ④ 分解整備 Difficult			

取り付け・取り扱い上の注意事項



この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

-  **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される危険な状況を示します。
-  **注意** この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が軽傷又は中程度の傷害を負う可能性が想定される危険な状況、および物質損害の発生のみが想定される状況を示します。
-  **アドバイス** この表示は効率よく作業をしていただく上で知っておいていただきたい作業手順や扱い方法を示します。

商品お受け取り時のお願い

-  **注意** 商品の状態、付属パーツの有無を必ずご確認ください。
 ・商品のお受け取り後に万が一破損または故障をしていたり、ご注文の商品と異なる場合は速やかに下記お問い合わせ先へご連絡ください。
 ・一週間以上経過してしまった場合、初期不良保証の対象外となります。

取り付け作業を行う前に

-  **注意** この取付要領書を必ずお読みください。
 ・この取付要領書に記載されていない使用方法・取り付け方法または他社製品との併用・別パーツの流用や改造、適応車種以外への装着は絶対に行わないでください。
 記載を守らなかったために発生した破損、事故、損害などに関して弊社は一切の責任を負いかねます。
 ・本製品の交換作業については、取り付けした作業者が責任を負いかねますので、本書を読んでいただき、理解した上で作業を行ってください。
-  **警告** 取り付ける車両の安全を確認してください。
 ・エンジンが運転状態、平らではない場所、薬品や火気を扱う場所での作業は絶対に行わないでください。
 ・走行直後の車両への作業は避け、エンジン周辺・マフラー・ブレーキ周辺などの温度が冷めた事を確認し、作業を行ってください。
 ・車両下側部分の作業時に車両を持ち上げる場合は、必ず自動車専用のリフトを使用してください。
 ・車載ジャッキを使用しての作業は危険なので絶対に行わないでください。
 ・車両が不安定な状態での作業は危険ですのでリジットラックなどを使い安全を確保してください。

お問い合わせ先

株式会社ジャオス

〒370-3504 群馬県北群馬郡榛東村広馬場3586-1 TEL 0279-20-5511 FAX 0279-20-5549
 ADDRESS:3586-1,HIROBABA,SHINTO,GUNMA 370-3504 JAPAN TEL.+81-279-20-5511 FAX.+81-279-20-5549
 URL : <http://www.jaos.co.jp> E-mail : info@jaos.co.jp

B578245-1

分解整備について



注意 分解整備は設備の整った自動車整備工場で行ってください。

- ・作業難度が「④分解整備」の場合は必ず地方運輸局長の認証を受けた自動車整備工場、整備資格を持った整備士の方が作業を行ってください。

安全に作業を行うために



注意 純正部品の脱着はメーカーの修理書にしたがい行ってください。

- ・本文中での純正とは自動車メーカー標準装着品を示しています。
- ・自動車メーカーの修理書(サービスマニュアルなど)の作業手順にしたがい作業をしてください。
- ・純正部品を再使用する場合がありますので、復元する際に間違えないよう配慮し、紛失しないように保管してください。
- ・本書で指示した部品以外は、取り外さないように注意してください。



注意 製品は丁寧に扱ってください。

- ・製品に、装着前または装着中の落下等の強い衝撃を与えないでください。変形して確実に取付できなくなる場合があります。
- ・製品を持ったまま不用意に車両に近付くとボディ等に傷を付ける恐れがありますので十分注意してください。



注意 作業に適した服装で作業を行ってください。

- ・全ての作業は作業服・作業帽・作業用ゴーグル・作業用手袋を着用し行ってください。

中古品売買・譲渡や廃棄について



注意 中古品売買、譲渡は以下の点を理解した上で行ってください。

- ・弊社の商品は一見同じような外見に見えても、車種、年式やグレード別に非常に細かく設定されています。また品質向上や自動車メーカーの小変更に対して商品自体の仕様変更を行っています。
- ・中古品売買や譲渡の場合、取付けブラケットや付属品、書類(取付要領書・外部突起規制対応製品証明書・JASMAマフラー登録認定書など)などが揃っていないケースが多々あり、商品の画像を添付したメールやファックス、電話でお問い合わせされる方もいらっしゃいますが、弊社では推測でお答えするしかなく、その返答に対しても一切保証し兼ねます。
- ・現在、取付要領書のご請求については当サイトからのダウンロードで対応させていただいておりますが、販売時期や仕様変更等で同じ商品でも内容が異なる場合がございますのでご了承ください。
- ・万一不具合が生じている場合は、そのままの使用を止め、お買い求めの販売店又は弊社へご相談ください。
- ・中古品販売または譲渡される場合は必ず付属品、書類の有無をお伝えてください。



アドバイス 製品の廃棄は専門家に相談してください。

- ・不要になった製品や自動車部品を破棄する場合は、自動車整備工場や自動車部品解体業者などの専門家に相談してください。

使用上の注意事項



注意 点検整備を行ってください。

- ・長距離走行後や月に1度は各締め付け部の緩みや破損部分が無い等を点検していただき、必要に応じて増し締めを行ってください。
- ・万一不具合が生じている場合は、そのままの使用は避けてお買い求めの販売店又は弊社へご相談ください。



注意 薬品などの付着に注意してください。

- ・油脂類(ブレーキオイル、エンジンオイル、グリス、ガンソ、軽油)、有機溶剤などの薬品(塗装用シンナー・バッテリー液など)を付着させると、変色・シミの原因となりますので絶対に避けてください。
- ・万一付着した時は、すみやかに中性洗剤の水溶液を用いて柔らかい布又は、セーム皮などで拭き取りよく洗い流してください。

製品について

- 当製品は改良のため仕様及び形状等は予告なく変更することがあります。 -

商品をお使いいただく前に、こちらの保証規定を必ずご確認ください。

保証期間

■ 初期不良保証

お届けから1週間以内

商品のお届けから1週間以内で、取付け出来ない、破損している、作動しない、等何らかのトラブルがあった場合は初期不良保証の対象となります。

弊社が責任を持って修理または代品交換させていただきます。

修理不可能な場合や解消出来ないトラブルについては規定に準じて返品も承ります。

■ 商品保証

弊社のオリジナル商品はご購入より1年間といたします。ただしその期間内でも走行距離が20,000kmまでとします。

保証の際には、販売店様の領収書(レシート)もしくは弊社オンラインショップの納品書がご購入日の証明となりますので、大切に保管してください。

返品について

■ 期間

お届けから一週間以内

■ 条件

- ご購入時(お届け時)の商品、付属品、説明書、当保証書等が全て揃っている事。
- 未使用である事。

■ 手数料

お客様の都合で返品される場合は再検査、再梱包を行いますので返品手数料として商品定価の10%をご負担いただきます。

保証規定

- 保証期間内に、正常な使用状態、状況の下で万が一発生した故障につきましては無料で修理または交換いたします。
- 保証期間は前記保証期間内容に準じます。
- 保証につきましては弊社からのご購入事実が確認出来た場合のみと致します。
ただし、次の場合は保証期間内であっても保証対象外となりますので予めご了承下さい。
 - 1.お客様の故意・過失または取扱い方法・使用方法が適切でなかった場合。
 - 2.弊社または弊社が指定した取扱店以外で修理してしまった場合の修理代金、またはそれに伴う見積料等、弊社以外に依頼した場合の全ての代金。
 - 3.本製品に異常が無く、他の部分、他の製品に異常があり、点検により回避できた場合。
 - 4.本製品に対して改造が加えられた場合。
 - 5.本製品の移動の際の落下等事故による故障及び損傷の場合。
 - 6.天災、人災による故障及び損傷の場合。
 - 7.消耗部品の交換により回避できた場合。
 - 8.他社製品との相性や互換性によるトラブル。
 - 9.同一商品ではすべて同じ症状が発生する場合(製品特性)。
 - 10.弊社で分解が認められていない部分を分解した場合。
 - 11.購入時と外観が変わっている場合(外傷、変形等)。
 - 12.正常なご使用方法でも自然消耗・摩耗・劣化による場合。
 - 13.使用方法が解らない・期待していた性能ではなかった等の理由による場合。
 - 14.アウトレット品やクレーム不可と予め告知している製品または部位、部品。
 - 15.所有者が当初の購入者でない場合。
 - 16.弊社(販売店経由)で購入した事を証明出来る物(伝票等)が無い場合。
 - 17.保証規定日数を越えている場合。

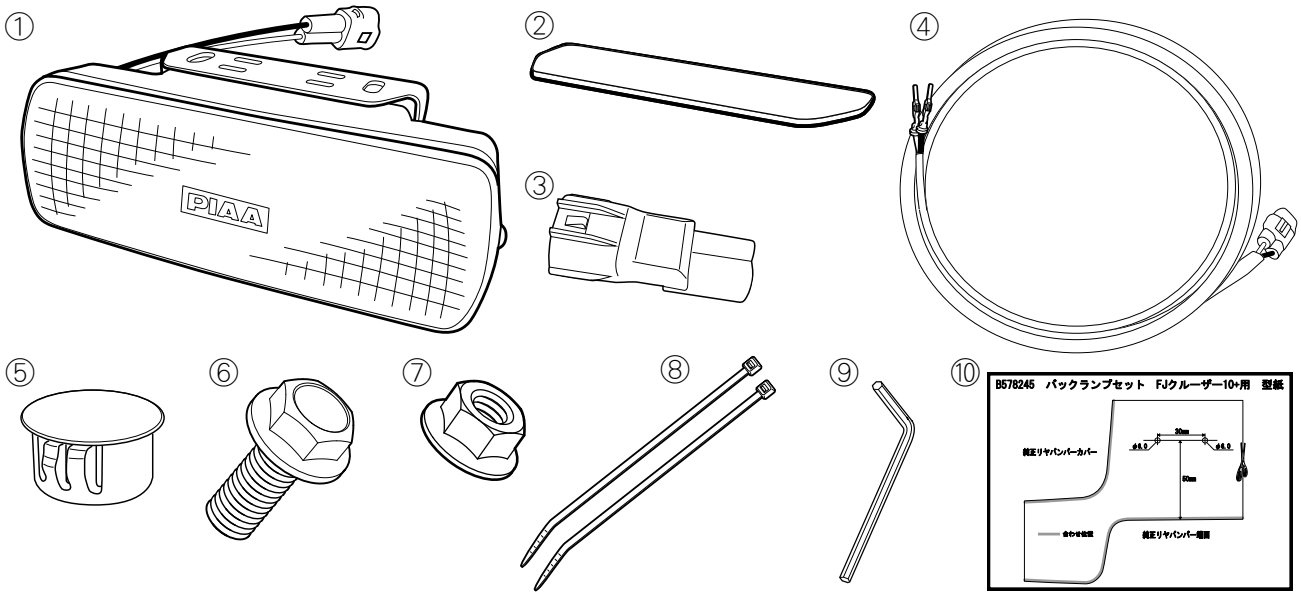
<注意事項>

弊社保証は日本国内においてのみ有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる2次の損害(休業補償、事業利益の損失等の金銭的損害)に関して弊社は一切の責任を負いません。

検査の結果、製品の不良ではなく取扱いミス・組立ミス・設定ミス・他のパーツ等に不良の原因があった場合は検査手数料をご請求させて頂く場合があります。

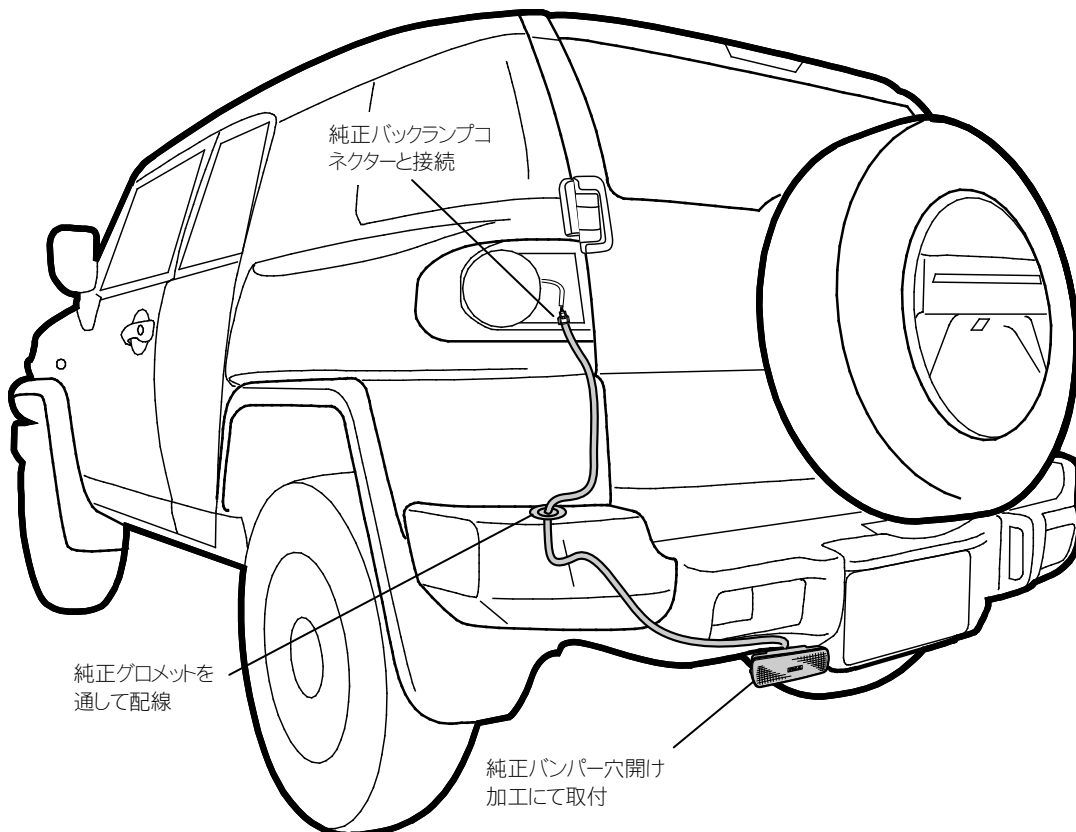
不良と認められない場合のお客様への返却送料はお客様のご負担となります。

構成部品



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① バックランプ BACK LAMP	1	⑥ フランジ付ボルト M5-16 FLANGE BOLT M5-16	2
② 両面テープ DOBLE COATED TAPE	1	⑦ フランジ付ナットM5 FLANGE NUTS M5	2
③ カプラー COUPLER	1	⑧ ハーネスバンド HANESS BAND	6
④ ハーネス WIRE HARNESS	1	⑨ 六角レンチ HEX. WRENCH	1
⑤ プラグ PLUG	2	⑩ 型紙 PAPER PATTERN	1

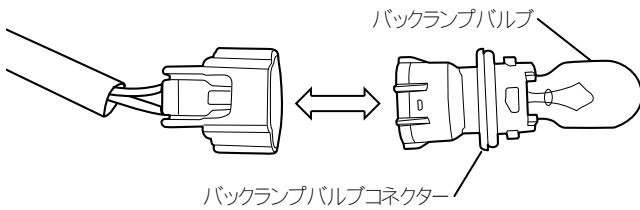
配線ぎ装図



取付要領

※図中や文中の丸文字は構成部品のナンバーをしています。

1. バックランプバルブ取り外し



1. 左右のバックランプバルブを取り外します。

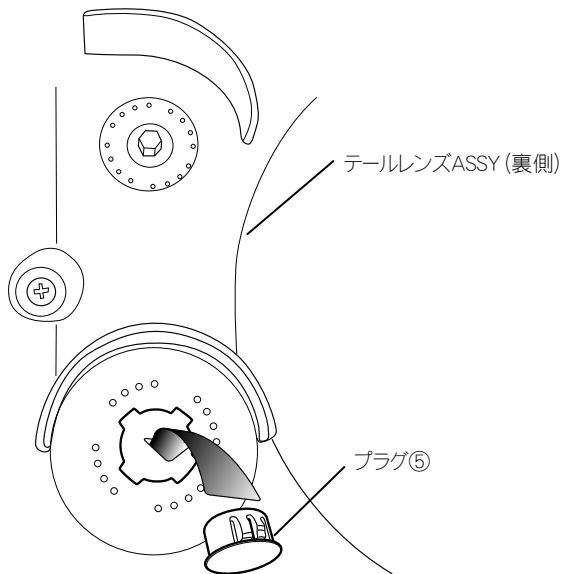
アドバイス

取り外したバックランプバルブ及びバックランプバルブコネクターは使用しませんので大切に保管してください。

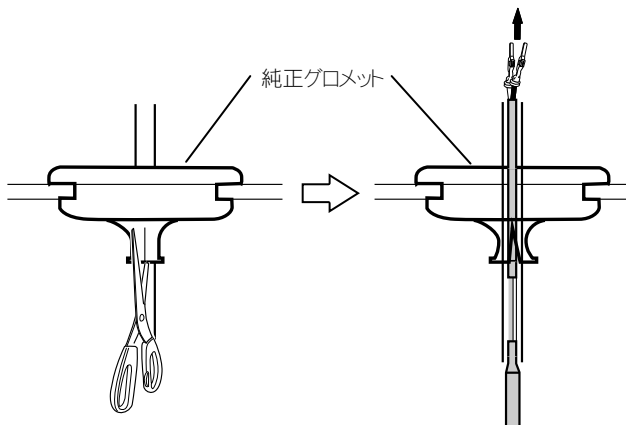
2. テールレンズASSY裏側のバックランプバルブを取り外したバルブホールにプラグ⑤を取り付ける。

アドバイス

プラグ⑤を取り付けする際は接着材等で固定して純正バックランプが使用できない状態にしてください。



2. 配線



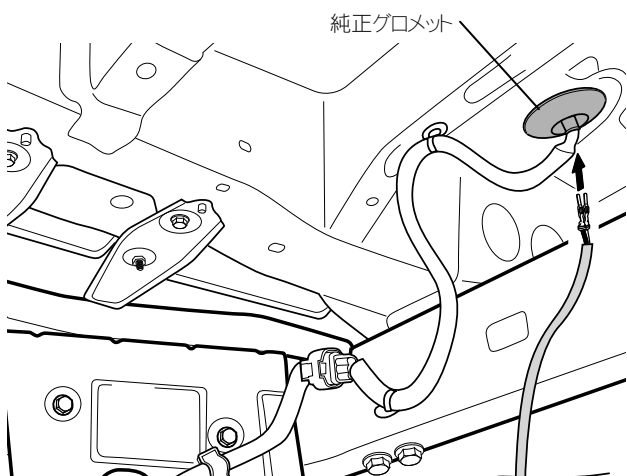
1. グロメットを左図のように切り込みを入れてハーネス④を車両下側から車両室内に通します。

アドバイス

グロメットにハーネス④を通す際はグロメットに潤滑剤を塗布するとハーネスを容易に通すことができます。

注意

グロメットをカットする際は他の配線をカットしないように十分注意して下さい。



2.車両下側から車両室内に通したハーネス④を左図のように配線します。

3.ハーネスバンド⑧で純正ハーネスにハーネス④を仮固定する。

ハーネスバンド⑧仮固定部(破線○部:2箇所)

⚠ 注意

ハーネスバンド⑧は最後に本固定するのでハーネス④が動かせるくらいで仮固定してください。

4.左図のようにカプラー③にハーネス④端子部をはめ込み、カプラー③の白色部を押し込んでロックする。

※差し込む配線カラー注意

⚠ 注意

カプラー③にハーネス④端子部を差し込む際は配線カラー/端子の方向に注意してください。

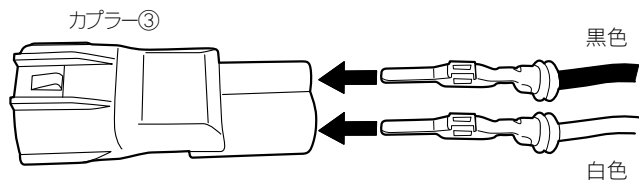
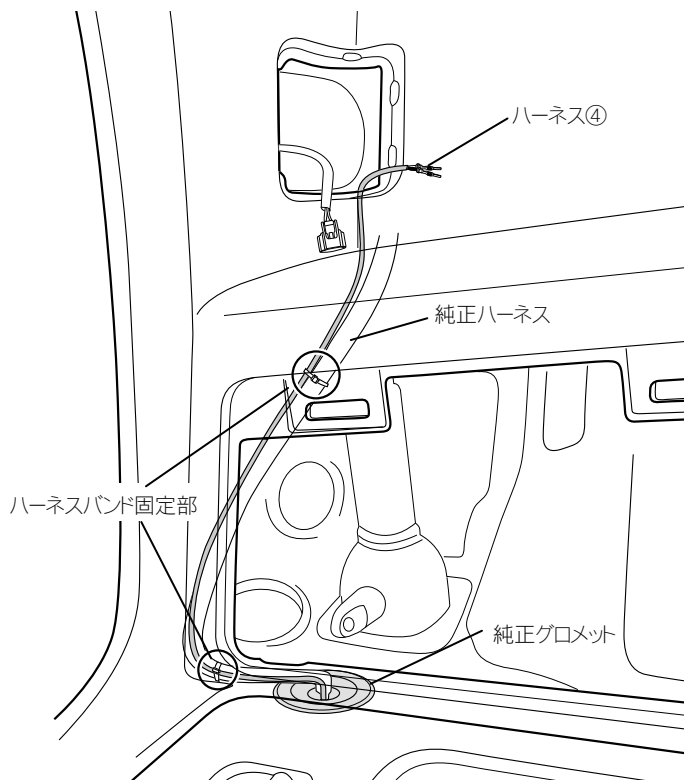
5.純正バックランプコネクタとカプラー③を結合します。

7.車両下側のハーネス④を左図のようにハーネスバンド⑧で純正ハーネスに仮固定する。

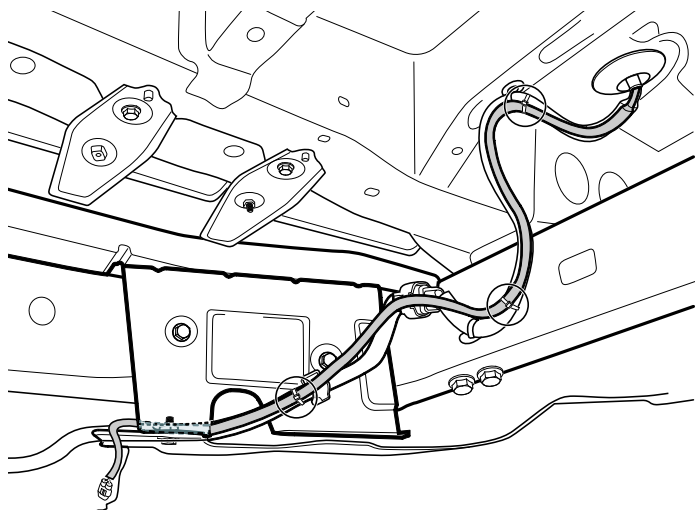
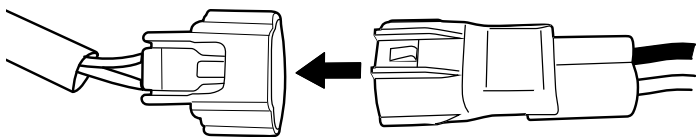
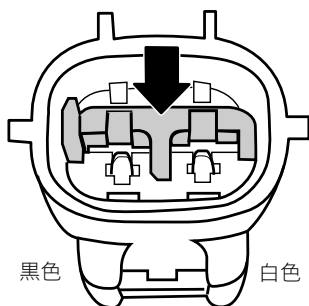
ハーネスバンド⑧仮固定部(破線○部:3箇所)

⚠ 注意

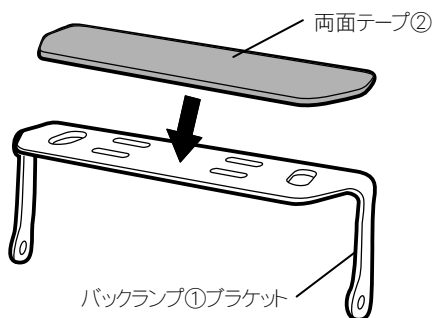
ハーネスバンド⑧は最後に本固定するのでハーネス④が動かせるくらいで仮固定してください。



白色部を押し込んでロック



3.バックランプ取付



1.六角レンチ⑨でバックランプ①からブラケットを取り外す。

2.バックランプ①ブラケットに両面テープ②を貼付ける。

アドバイス

両面テープ②が貼付く位置は必ず清掃/脱脂を行なってください。

3.型紙⑩をカットして合わせ位置を純正リヤバンパーに合わせ、マスキングテープ等で固定する。

4.ケガキ針等で型紙⑩の上からマーキングをする。

5.型紙⑩を取り外す。

6.マーキングした位置に下穴としてドリルで3.0mmを開け、次に6.0mmで本穴を開けて下さい。

注意

- ・ドリルで穴開けをする際は配線を破損しないように十分注意してください。
- ・下穴を開けないで作業を進めると、穴位置がずれる可能性があるため絶対に行わないでください。

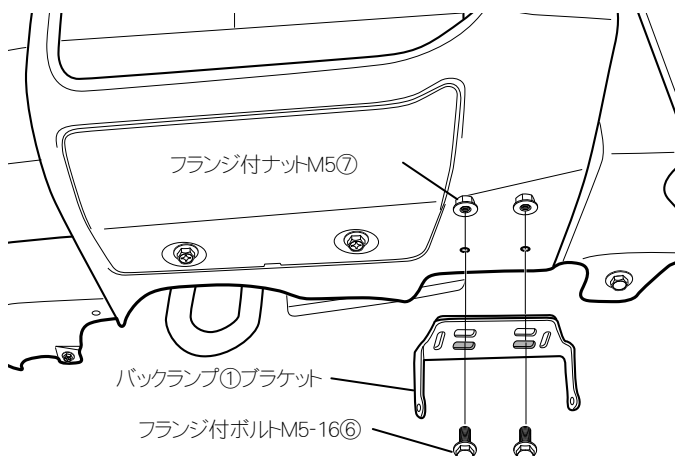
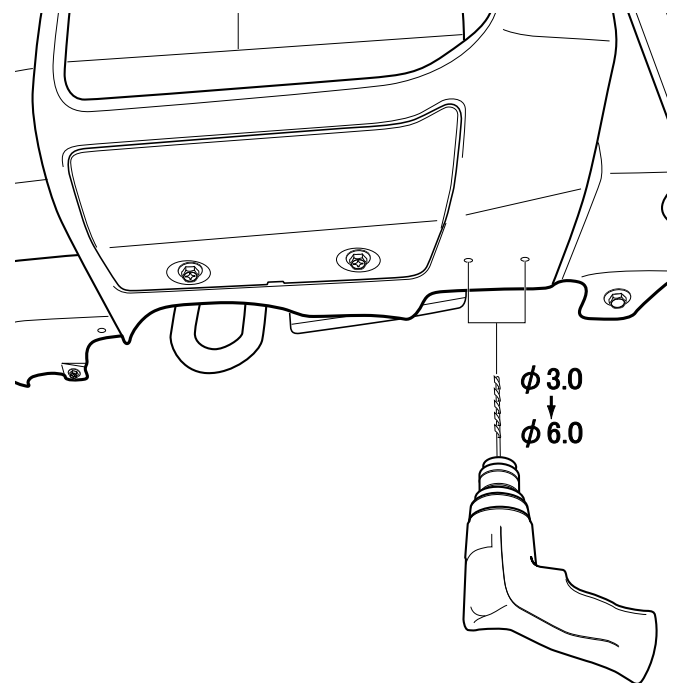
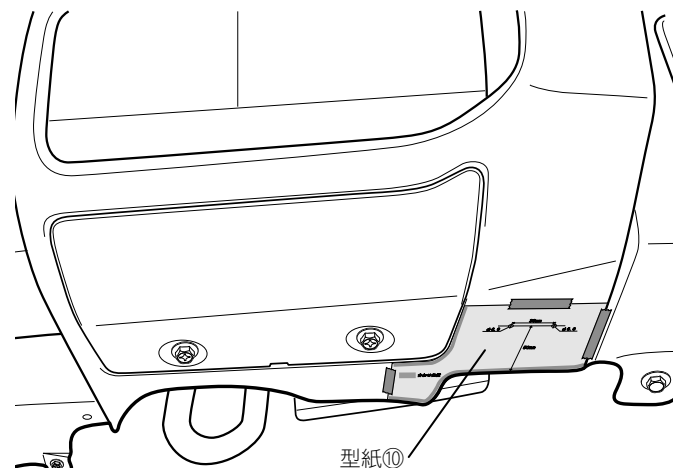
φ3.0
↓
φ6.0

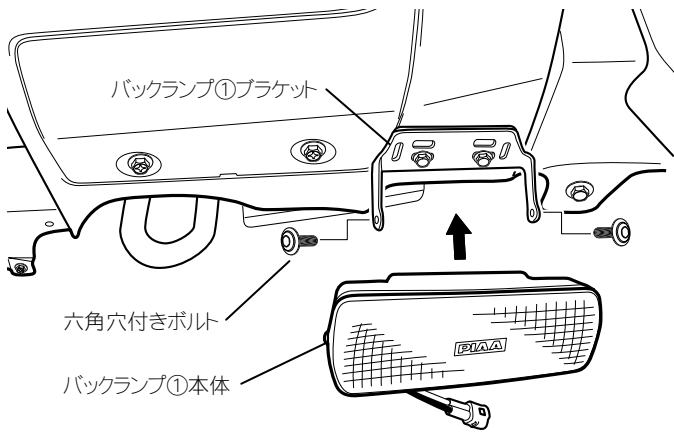
7.バックランプ①ブラケットに貼付けした両面テープ②の離型紙を剥がす。

8.フランジ付ボルトM5-16⑥とフランジ付ナットM5⑦で純正リヤバンパーにバックランプ①ブラケットを固定する。

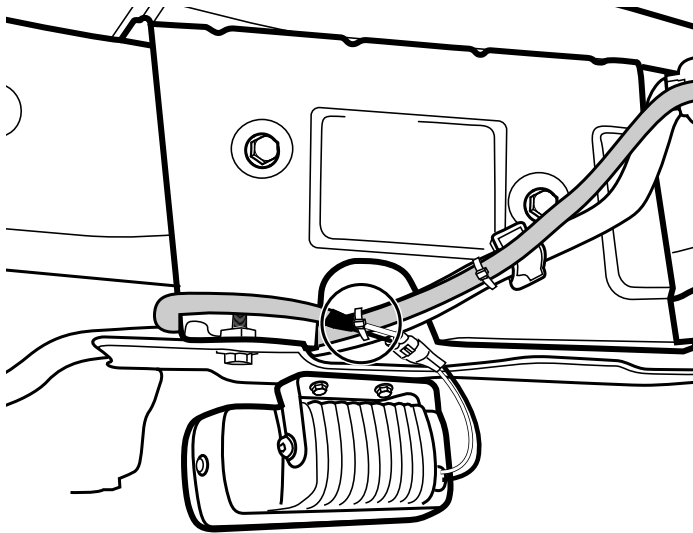
アドバイス

純正リヤバンパー側の両面テープ②が貼付く位置は必ず清掃/脱脂を行なってください。



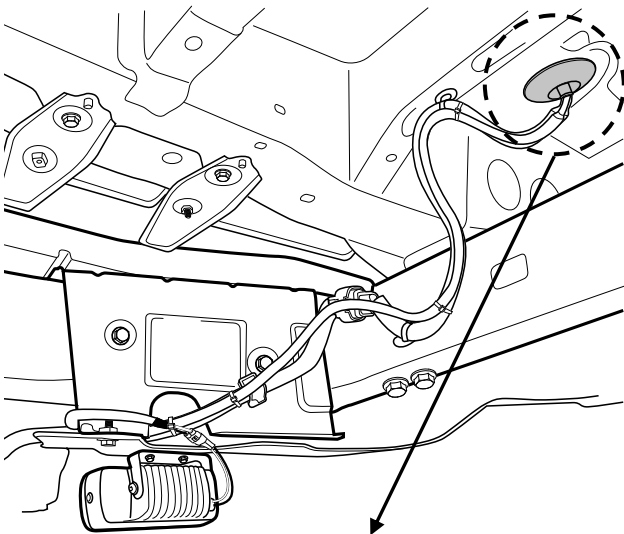


9.六角穴付きボルトでバックランプ①ブラケットにバックランプ①本体を取り付けする。

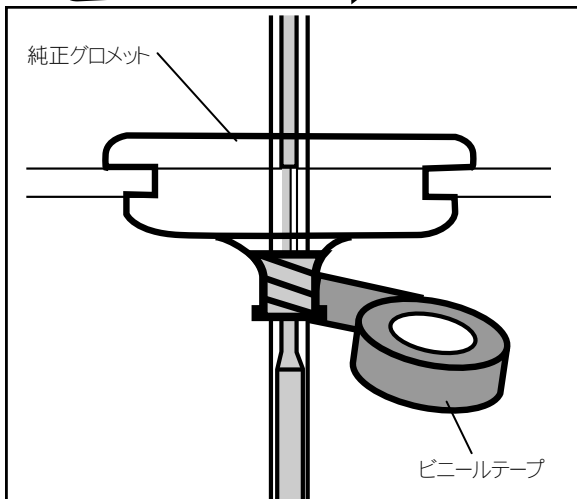


10.バックランプ①のコネクターとハーネス⑧を結合する。

11.左図の位置をハーネスバンド⑧でハーネス④を仮固定す



12.ハーネス⑧の配線位置や張りなどを確認した後、ハーネスバンド⑧6本を本固定してバンドの余分な部分をカットする。



13.カットしたグロメットを左図のようにビニールテープを巻いて防水処理をする。

アドバイス
必ずビニールテープで防水処理をしてください。処理しないと車内に水が浸入する恐れがあります。

14.点灯確認及び光軸調整をする。

※光軸調整はバックランプ①本体とバックランプ①ブラケットを固定している六角穴付きボルトを緩めて行ってください。

バルブ及びレンズユニット交換

■補修部品

品番	商品名	定価(税込)
D578111	バックランプ バルブ H3/35W 1ヶ	¥2,100-
D578131	バックランプ レンズユニット D-13 (バルブ無し)	¥4,620-

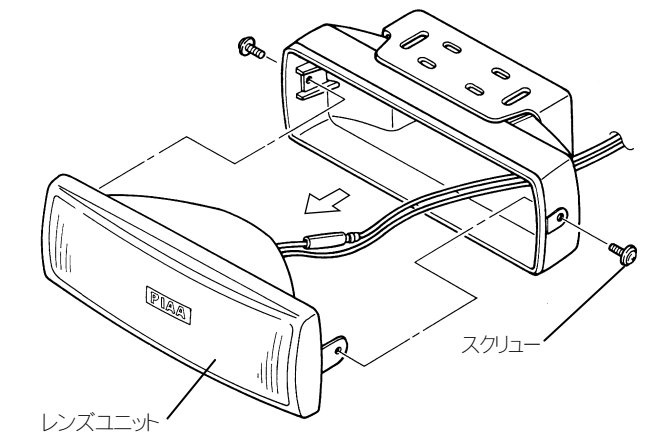
⚠警告

バルブは、ガラス球内部の圧力が高い為、落としたり、無理な力を加えたり、キズ付けたりしないでください。破損した場合ケガの原因となります。又、機能低下や寿命時間の低下につながる場合があります。

⚠注意

- ・バルブのガラス部分には絶対に手を触れないでください。また、油脂等の汚れを付着させないでください。汚れを付着させたまま点灯させるとバルブ切れの原因となる他、最悪の場合破裂の恐れがあります。万一手を触れたり、汚れが付着した場合は、薬用アルコール等で油分や汚れを拭き取った後にご使用ください。
- ・バルブには、水気を付けないでください。水気が付いたまま点灯すると破損の恐れがあります。万一水気が付いてしまった場合は、よく拭き取り乾燥させてからご使用ください。
- ・ランプ及びバルブは、点灯中や消灯直後は大変高温になっています。火傷の原因となりますので、熱いうちに手や肌を触れないでください。交換作業は必ずスイッチを切り、熱が充分冷めてから行なってください。
- ・交換作業は、平らな場所で十分なスペースと安全を確保して行なってください。又、車両はギアをニュートラル又はパーキングポジションにし、サイドブレーキをかけ、エンジンを停止させておいてください。
- ・交換の為にランプを分解する時はハーネスを強く引っ張らないでください。ハーネスの接続部が損傷すると過熱して危険です。
- ・コネクタや端子の脱着はまっすぐに行なってください。無理な力を加えると端子折れや、バルブ切れが発生します。
- ・バルブは口金形状を確認し、向きを確かめて確実に装着してください。又、ハーネスの接続は確実に行なってください。誤った装着や不確実な接続は、バルブの脱落や過熱、寿命時間の低下につながります。
- ・交換後ランプを組み立てる際には、ハーネスをランプボディに挟まないでください。ハーネスが損傷すると、ショートを起こし危険です。
- ・交換済みのバルブは割らずに不燃物として廃棄してください。
- ・バルブは、灯具の外では点灯させないでください。燃えやすい物が近くにあると火災を起こします。
- ・点灯中のランプやバルブを間近で長時間見つめないでください。目が痛くなったり、視力障害の原因となる事があります。

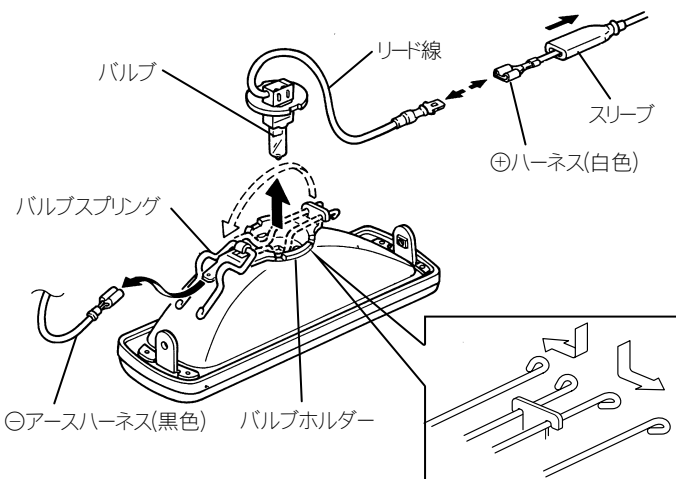
バルブ取り外し方法



1. ランプ両側面のスクリューをゆるめ、レンズユニットを手前に引き出す。

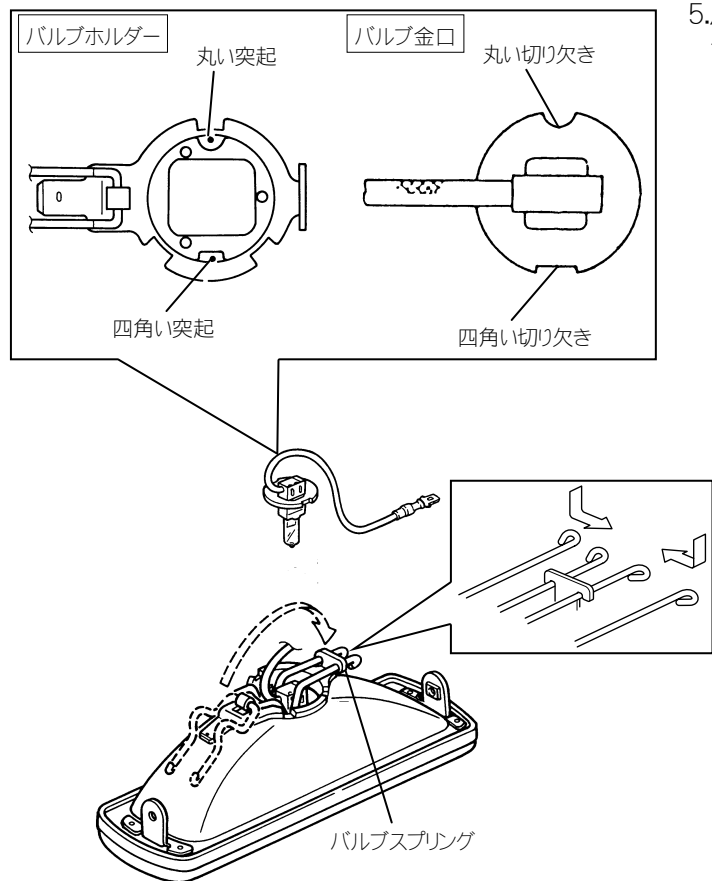
⚠注意

ハーネスを強く引っ張らないでください。ハーネスの接続部が損傷すると過熱して危険です。



2. スリーブをずらして、バルブのリード線から⊕ハーネスを外す。
3. バルブホルダーに差し込んである⊖アースハーネスを外す。
4. バルブスプリングを外して、レンズユニットからバルブを外す。

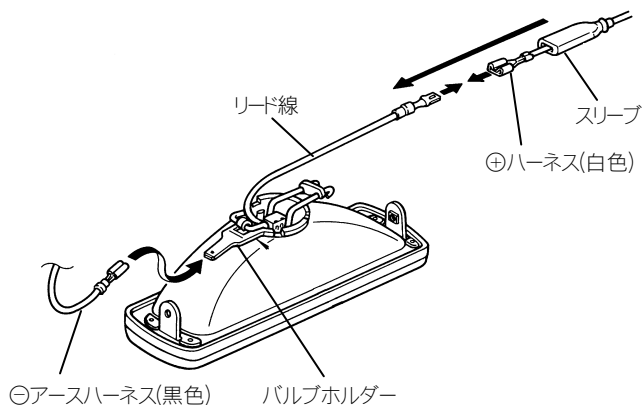
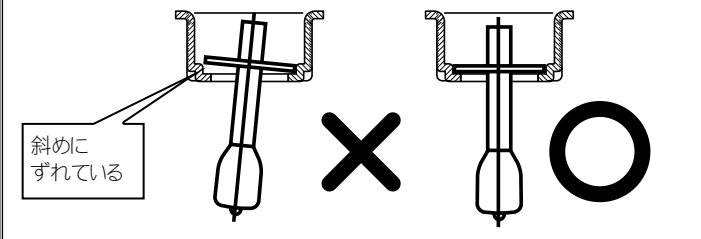
バルブ取り付け方法



5.バルブを、口金の切り欠きをバルブホルダーの突起に合わせてセットし、バルブスプリングで固定する。

⚠ 注意

バルブは、必ず切り欠きの形状に合わせて確実にセットしてください。誤った装着や不確実な取り付けは、正常な配光が得られませんのでご注意ください。



6.バルブホルダーに⊖アースハーネス(黒色)を差し込む。

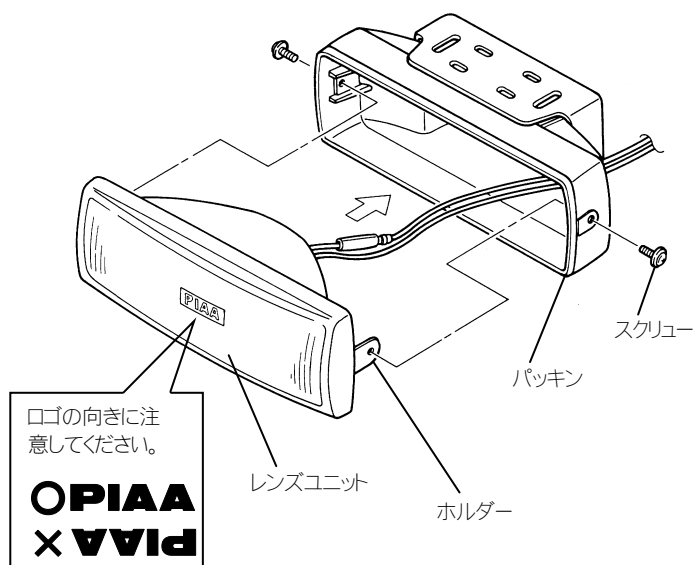
7.バルブのリード線⊕ハーネス(スリーブ付、白色)を接続し、スリーブを端子にかぶせる。

⚠ 注意

- ・誤作動やショート、最悪は車両火災の原因となりますので、接続を間違わないでください。
- ・スリーブでバルブリード線の端子を確実にカバーしてください。

8.レンズユニットをボディにセットし、スクリューを締め込み、確実に固定する。

※締め付けトルク 1.6N・m



⚠ 注意

- ・ロゴの上下向きに注意してください。
- ・レンズユニットにセットする際、ハーネスをはさみ込まないように充分に注意してください。ハーネスが損傷すると、ショートを起こし大変危険です。
- ・ボディにパッキンがきちんとセットされているか確認してください。セットがずれていると水入りが発生します。

9.ランプハーネスを軽く引き、ランプ内の余分なたるみを取る。

⚠ 注意

ランプハーネスは引きすぎないでください。無理に引くと、ランプ内部でランプハーネスが損傷したり、外れる恐れがあります。

リフトアップによる後退灯の取扱い及び対応について

この度、株式会社ジャオスにて販売しているBATTLEZリフトアップスプリングについて、下記内容のご案内をいたします。
 当該リフトアップスプリングをご愛用いただいているお客様におかれましては、ご購入された販売店様にご連絡をいただき、早めに対策をされますようお願い申し上げます。

【概要】

1.FJクルーザーのリフトアップについて

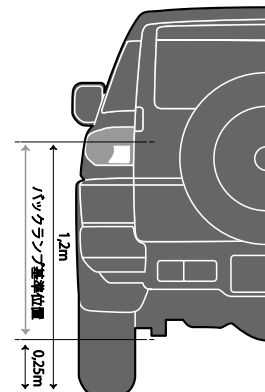
後付部品として販売している、FJクルーザー(GSJ15系)用BATTLEZリフトアップスプリング※を、平成23年1月1日以降に生産(登録)された車両に装着した場合、後退灯(以下バックランプ)上縁の高さが保安基準に抵触するおそれがあります。

※当書類内におけるBATTLEZリフトアップスプリングとは、BATTLEZ×SUS type50Ti、BATTLEZ×SUS type30Ti、BATTLEZ×SUS type50/30TiそれぞれのリフトアップスプリングセットまたはBATTLEZ×DP typeAJ(ダンパー)とのセットを総称しています。

2.該当保安基準の内容

平成23年1月1日以降に生産(登録)された自動車のバックランプは、照明部の上縁の高さが地上1.2m以下、下縁の高さが地上0.25m以上となるように取り付けられなければならない。

(保安基準第40条/細目告示第214条)



3.車両の状況

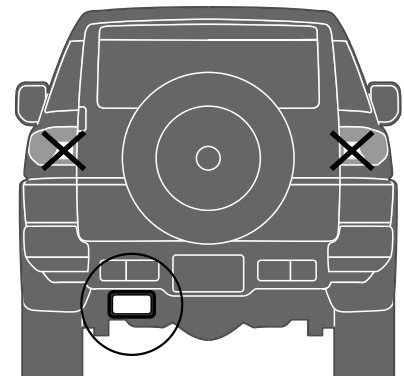
当該型式のFJクルーザーは、バックランプ上縁の高さが標準の状態でも1.18m前後と高く設計されているので、リフトアップに対する余裕がありません。そこで、車両や装着タイヤによっては50mmはもちろん、30mmのリフトアップでも保安基準に抵触するおそれがあることが判明しました。

ただし、対象となるのは平成23年1月1日以降の生産(登録)車です。

4.対応内容

上記したように、リフトアップによって標準のバックランプが保安基準に抵触してしまう場合は、標準のバックランプを排して新たなバックランプを規定値内に設置する事で保安基準をクリアする事が出来ます。そこで、弊社では新設用のバックランプをご用意します(2012年6月発売予定)。バックランプ本体は一般に販売されている汎用商品ですが、FJクルーザーに適した装着図・ハーネス・専用カプラー・取付ボルトを同梱した内容になる予定です。

なお、当該車両用BATTLEZリフトアップスプリングを既にご購入の上、装着されているお客様で、ご不明な点等ありましたら同商品をご購入された販売店様または株式会社ジャオスまでお問い合わせ下さい。



新設するバックランプは1灯でも構いません

5.他の車種について

ランドクルーザープラド(#J150系)及びパジェロ(#V9系)のバックランプ取付位置もあまり余裕が無く、車両の状態や組み合わせるタイヤサイズによって保安基準に抵触する場合があります※。もちろん、上記FJクルーザーのようにバックランプの移設によって回避する事が可能です。汎用商品に取付ボルトを同梱したバックランプをご用意する予定(装着図・ハーネス・専用カプラーは付属しません/2012年6月発売予定)となっています。

※対象となるのは平成23年1月1日以降の生産(登録)車

◎他社製リフトアップスプリングや、ボディリフトとの組合せ等についてはお答えしかねます。ご了承下さい

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ジャオス 電話番号:0279-20-5511 Eメール:info@jaos.co.jp

電話受付日:月～金曜日(年末年始・GW・夏季休暇除く) 受付時間:9:00～18:00

※Eメールによるお問い合わせは24時間受け付けておりますが、受付時間以降受信の対応は翌営業日となります。



URL: www.jaos.co.jp

E-Mail: info@jaos.co.jp 370-3504 群馬県北群馬郡榛東村広馬場 3586-1 TEL:0279-20-5511 FAX:0279-20-5549

05012012

